

2024年(令和6年)11月1日



# さがみはら市議会だより

## No.227

編集・発行：相模原市議会 電話 042 (769) 9803  
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号  
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/>

※無断転載・転用は  
お断りします。

WITH YOU

実はあなたに身近なコト!  
**令和5年度  
決算審査**

審査の内容は  
どのようなものだったのか!?

CHECK!

市議会では、予算が目的に沿って適切に使われたかを審査・確認しているよ。市の財源の状況や防災への取組など、市民の皆さんに身近な内容がたくさんあるんだよ。詳しい内容は、3面と7面をチェックしてね。

相模原市議会

2:27 / 11:01

**TOPICS**

	主な議案の概要 委員会の審査 議案の審議結果	2
	代表質問 7会派により行われた代表質問・個人質疑と市の答弁を分かりやすく紹介	3
	一般質問 市政全般に対して行われた質問と市の答弁を分かりやすく紹介	4 5 6
	決算特別委員会分科会の審査 決算に対する討論要旨	7
	特別委員会活動レポート	8

### 令和6年定例会 9月定例会議

## 令和5年度決算を認定

### 動物の愛護及び管理に関する条例の一部改正など 33件の議案を可決・認定・同意

9月定例会議では、令和5年度決算に関する議案が提出され、内容に対する市長の総括や評価、財政指標の分析などについて、本会議や決算特別委員会で質疑等がなされました。また、多頭飼育等に係る届出制度の導入に伴う動物の愛護及び管理に関する条例の一部改正や、市民栄誉表彰の新設に伴う表彰条例の一部改正などの議案が提出され、本会議や関係する常任委員会で質疑等がなされました。そのほか、議員提出議案として、刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書など2件が提出されました。

**令和6年定例会  
第2回臨時会議を開催【10月11日】**

**令和6年度一般会計補正予算(第3号)  
補正額：3億2,800万円**

10月11日に、令和6年定例会第2回臨時会議が開催され、第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査に係る経費を計上した補正予算が提出され、賛成総員により可決されました。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

### 12月定例会議のお知らせ

12月定例会議の予定は、次のとおりです。  
本会議・委員会は、午前9時30分から開会する予定です。

11月12日(火)	議会運営委員会	5日(木)	民生委員会
18日(月)	本会議(提案説明)	16日(月)	本会議(一般質問)
26日(火)	本会議(代表質問・個人質疑)	17日(火)	本会議(一般質問)
27日(水)	本会議予備日(代表質問・個人質疑)	18日(水)	本会議(一般質問)
29日(金)	総務委員会	19日(木)	本会議(委員長報告、採決) <本会議終了後> 議会運営委員会
12月2日(月)	こども文教委員会		
3日(火)	市民環境経済委員会		
4日(水)	建設委員会		

12月定例会議  
紹介ポスターデザイン

都市と自然が  
ベストミックス  
な理由!

11月18日(月)～12月19日(木)

相模原市議会

制作協力  
女子美術大学 デザインルーム

### 相模原市議会の詳しい情報は

市議会ホームページ・フェイスブック・インスタグラムでもご覧になれます。  
本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。  
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/>

「いいね!」してね!!

「フォロー」してね!!

ホーム  
ページ

フェイス  
ブック

インスタ  
グラム

9月定例会議

主な議案の概要

動物の愛護及び管理に関する条例の一部改正

多頭飼育等に係る届出制度の導入

犬又は猫の飼養及び保管に関する適正管理を図るため、多数の犬又は猫の飼養等に関する届出に係る規定及び当該規定に違反した者に対する過料に係る規定を追加する。

市営自転車駐車場条例の一部改正

自転車駐車場の設置

矢部駅南口路上等自転車駐車場を設置する。

簡易水道条例の一部改正

簡易水道(※)料金等の改定

簡易水道の料金体系を神奈川県営水道の料金体系に統一することに伴う、簡易水道の料金及び加入金に係る規定の改正等を行う。

市立学校の設置に関する条例及び市立児童クラブ条例の一部改正

青葉小学校及び青葉児童クラブの廃止

光が丘周辺地域における学校再編に伴い、令和7年3月31日をもって、市立青葉小学校及び同校と同位置に設置している市立青葉児童クラブを廃止する。

工事請負契約

小山公園ニュースポーツ広場の改修整備工事

工事の場所：中央区小山4丁目地内

契約金額：3億5,615万円

契約の相手方：日本体育施設・木本建興共同企業体

表彰条例の一部改正

市民栄誉表彰の新設

市民栄誉表彰の新設に係る規定の追加等を行う。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



用語解説

※簡易水道

計画給水人口が101人以上5,000人以下の水道事業のこと。市内では藤野地区の一部と津久井地区の一部に給水区域があり、市の管理運営により区域内の使用者へ飲料水を供給している。

委員会の審査

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、様々な視点から審査されました。主な議案等に関する質疑事項は、次のとおりです。

総務委員会

表彰条例の一部改正

- 新たに市民栄誉表彰を創設する理由
○既存の特別表彰と市民栄誉表彰との違い
○市民栄誉表彰の対象となり得る者の基準
【賛成総員により可決】

民生委員会

動物の愛護及び管理に関する条例の一部改正

- 本市で多頭飼育崩壊が発生した要因の分析と市の対応
○条例改正の目的と新たに導入する届出制度の内容
○市民に対する周知方法
【賛成総員により可決】

市民環境経済委員会

工事請負契約(小山公園ニュースポーツ広場改修整備工事)

- 工事の内容とワークショップ等における利用者の声の反映状況
○工事期間の周知方法と周辺への安全対策
○入札の実施方法と辞退者への対応
【賛成総員により可決】

建設委員会

市営自転車駐車場条例の一部改正

- 路上等の放置自転車の状況と市の対策
○矢部駅南口周辺の利用者や駅前店舗からの声
○施設に設置する機器の管理等業務委託の内容と費用
【賛成総員により可決】

こども文教委員会

市立学校の設置に関する条例及び市立児童クラブ条例の一部改正

- 光が丘周辺地域の学校再編に至った経緯と背景
○学校再編に伴い必要となる教室等の準備状況
○青葉小学校の跡地利用の検討状況
【賛成総員により可決】



9月定例会議(主な議案)・第2回臨時会議 審議結果

凡例：○…賛成、×…反対 議案に対する討論が行われた場合、賛成討論は[賛]、反対討論は[反]を付記しています。

Table with columns for proposal number, title, and voting results across various committees (Self-Democratic Party, Public Party, etc.).

議会内会派の構成 (議員の氏名は50音順、( )内は略称)

Table listing the composition of political groups within the city council, including the Liberal Democratic Party, Public Party, and others, with member names and counts.

※9月定例会議のその他の議案17件は、全会一致で可決・認定・同意されました。議案審議の詳細は市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

# 代表質問

7会派による代表質問・個人質疑の要点をピックアップしました。詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)などをご覧ください。

〈9月3日〉  
渡部 俊明(自 民 党)  
三須城太郎(さがみらい)  
加藤 明德(公 明 党)



9月3日

〈9月4日〉  
桜井はるな(立 民)  
五十嵐千代(颯 爽)  
岩井 大(日本維新の会)  
羽生田 学(日本共産党)



9月4日

## 令和5年度決算の総括 市税収入や財源の状況は

**Q** 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行して初めて迎えた決算の総括は。

**市長** 実質収支(※1)が約71億円の黒字で、実質収支比率(※2)が3.8%となるとともに、平成28年度に102.5%だった経常収支比率(※3)も96%と改善傾向にあり、財政の弾力化が一定程度図られた。

**Q** 市税収入全体が増加した一方、法人市民税が減少した要因は。

**市長** 市内の企業収益は、前年度に引き続き、全体的には堅調に推移したものの、一部の企業において本社の登記移転や、廃業した企業があったことが減少の主な要因と考えている。法人市民税の更なる確保のため、産業振興や企業誘致を進めるなど、引き続き、税源の涵養策に取り組んでいく。

**Q** 財政調整基金(※4)の残高が約289億円まで積み上がった要因と、今後の活用の見込みは。

**市長** 近年は、行財政構造改革プラン(※5)による取組のほか、新型コロナウイルス感染症に伴う業務継続計画への対応により歳出が抑制されたことや、市税収入が想定より堅調だったこと等の要因があり、残高が増加したと捉えている。今後は市財政調整基金条例に基づき、大規模な建設事業や災害対応に関する経費、財政需要の著しい変動等への財源として活用していく。

## 市営簡易水道(※6)の料金を改定 その考え方と地域への説明は

**Q** 県営水道の料金体系に統一していくことの考え方は。

**市長** 将来における県営水道との統合を視野に入れ、市民の料金格差の解消や簡易水道事業の経営の健全化を図るため、料金体系を合わせるもので、特に事業所等の大口使用者への負担が急激に増加しないよう、5年間の激変緩和措置を設ける。

**Q** 料金改定の影響を受ける地域住民への説明の状況は。

**市長** 市民生活に多大な影響を及ぼすことから、改定の必要性や新たな料金の目安等について、地域説明会や戸別訪問など様々な手段を通じて説明し、概ね理解いただけたと捉えている。



市が発行する簡易水道たより

## 行財政構造改革プラン早期終了 今後の行財政運営の方向性は

**Q** プランに基づくこれまでの取組の効果は。

**市長** 既存の公共施設等の見直しや扶助費を始めとした社会保障施策の見直し、暮らし潤いさがみはら寄附金の返戻品の拡充などの取組を進めるとともに、市税収入が堅調に推移する中で、まちづくり事業や公共施設長寿命化事業などに必要な財源の一部を基金に積み立てることもできた。

**Q** 期間を前倒して令和6年度末でプランを終了する理由は。

**市長** 財政健全化の目標の早期達成が見込める状況となったことから、持続可能な行財政運営を継続するための取組を引き続き実施することを前提に、前倒して終了することとした。

**Q** 毎年の予算編成の中で歳出超過の解消を実現する手法は。

**市長** 市税収入や国庫補助金の確保、有利な財政措置のある市債発行等により財源をしっかりと確保するとともに、事業のこれまでの執行状況等を踏まえ、精査を行うことで解消していく。

**Q** プランの終了に伴う、今後の予算編成における考え方は。

**市長** プランの趣旨を包含した都市経営戦略(※7)の方向性を踏まえながら、特に重点的に力を入れる少子化・雇用促進・中山間地域の対策や、本市の個性を生かす子育て・教育・まちづくりの分野など、必要な施策の実施に向けた予算を確保していく。



プラン終了の説明があった  
全員協議会(8月27日)

## 多頭飼育等の届出の義務化 条例(※8)改正への思いと効果は

**Q** 多頭飼育等の届出義務を規定することへの思いは。

**市長** 近年、多頭飼育崩壊などの様々な問題により、動物や飼い主のみならず、周辺的生活環境へも影響を及ぼしている。今回の条例改正により、ペットの適正飼養を促すことに繋がり、人と動物との共生社会の実現に寄与するものと考えている。



多頭飼育崩壊発生に伴う  
緊急譲渡会の様子

**Q** 届出制度の導入により期待される効果は。

**市長** 飼い主への早期の指導が可能になり、意図しない繁殖による行き場のない犬猫が減るとともに、異臭や鳴き声等による周辺住民への影響を抑制する効果があるものと考えている。

**Q** 今後必要となる動物愛護センター機能の検討状況は。

**市長** 多頭飼育問題に適切に対応するためには、安定的な犬猫の収容や譲渡促進、そして動物愛護精神の醸成等の取組を一貫して行う必要があることから、その拠点となる動物愛護センターについて、令和7年度中を目途に基本構想を策定していく。

**用語解説**

※1 実質収支  
歳入総額から歳出総額を差し引いた「形式収支」から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額のこと。

※2 実質収支比率  
標準財政規模(標準的な状態で収入されるであろう経常一般財源の規模を示すもの)に対する実質収支額の割合のこと。

※3 経常収支比率  
市税等の常に見込める収入と、人件費等の常に支払う必要がある支出の割合のこと。この割合が低ければ、それだけ新しい事業に予算を充てることができる。

※4 財政調整基金  
年度間の財源の不均衡を調整する基金で、決算剰余金の一部等を積み立て、税収減少時や突発的な多額の財政需要発生時等、サービス水準を一定に保つために取り崩して用いる。

※5 行財政構造改革プラン  
行財政運営の構造を抜本的に見直し、持続可能な市政運営を目指すため、令和3年度から9年度末までを計画期間として策定された「相模原市行財政構造改革プラン」のこと。

※6 簡易水道  
2面用語解説参照

※7 都市経営戦略  
(仮称)さがみはら都市経営戦略のこと。市総合計画の基本構想で描く本市の将来像の実現に向けて都市経営の基本戦略を掲げるもので、令和7年度中の策定が予定されている。

※8 条例  
相模原市動物の愛護及び管理に関する条例のこと。



むかわ けい  
務川 慧  
(自民党)



### Q 市内の稲作の生産効率向上へ 土地改良を実施する考えは

**市長** 担い手確保が大きな課題と認識している。今後、策定する地域計画等を通じ、将来の担い手を確保しつつ、農業振興の有効な手法の一つとして、地域の農業関係者と検討していく。

### Q 見込まれるバス運転士の不足 代替となる移動手段の確保は

**市長** 学校等の車両やドライバーなど地域の資源を活用し、交通事業者以外の協力も得ながら確保に努めていく。また、自動運転は、実証実験を先行実施している他自治体を参考に検討していく。

その他の質問 市役所職員食堂など



市内の稲作の様子

**※化学物質過敏症** 生活の中で接する僅かな化学物質に反応し、頭痛などの様々な症状が現れること。治療法が明らかでないため、原因となる化学物質を避けるのが最も有効な対処法と言われている。  
**※ジビエ** 食材となる野生鳥獣肉のこと。



えのもと ようすけ  
榎本 揚助  
(さがみみらい)



### Q リニア開業までの駅舎の活用 エンターテインメント拠点としては

**市長** エンターテインメントへの活用は、観客の誘導等に課題はあるものの、まちの魅力発信を図る観点などから有意義な取組であると考えており、JR東海や県と連携し、検討していく。

### Q 一時保護所(※)から通学を希望 子どもに寄り添う支援は

**市長** 国が基準を制定したことを踏まえ、子どもの意向を聞き取った上で一時保護所から安全に通学できるよう、付き添う職員の配置や在籍校へ送迎する方策等について検討を進めている。

その他の質問 住民自治の取組への支援など

**※一時保護所** 虐待・置き去り・非行などの理由により子どもを一時的に保護するための施設のこと。児童相談所に付設もしくは児童相談所と密接な連携が保てる範囲内に設置される。



なかむら ただとき  
中村 忠辰  
(公明党)



### Q 認知度が低い化学物質過敏症(※) さらに広く周知を行う考えは

**市長** 広報紙などでの周知と併せて、本市職員への意識付けにも取り組んでいる。引き続き、より多くの方に知ってもらうため、地域の団体等と連携し、様々な機会を活用して周知に努める。

### Q 被害対策で捕獲した野生鳥獣 ジビエ(※)としての活用の推進は

**市長** ジビエの活用には、処理加工施設の設置に加え、捕獲後の速やかな運搬や一定量の確保等が課題と認識しており、本市の特性を踏まえた活用の在り方について、調査研究をしていく。

その他の質問 事業者支援の充実/訪問型オンライン診療の充実など

## 9月定例会

# 質

市政全般にわ  
ポイント

議案以外  
に関する  
一般質問



おり かせ まさはる  
折笠 正治  
(自民党)



### Q 東林地区の救急出場状況と 今後の救急需要の見通しは

**市長** 令和5年の出場は2,508件、搬送は1,930人、うち65歳以上の割合は61%で市全体より3ポイント高く、高齢化の更なる進行等を踏まえると、引き続き、救急需要は増加すると考えている。

### Q 東林分署への救急隊の配置 分署再整備に向けての検討は

**市長** 救急出場件数や現場到着時間の状況を踏まえ、東林地区の救急需要に迅速かつ確に対応するため、救急隊も配置できる施設として再整備するよう、検討を進めている。

その他の質問 住宅確保要配慮者の住まいの確保/私道の寄附など



南消防署東林分署



うすい たかひこ  
臼井 貴彦  
(立民)



### Q 1歳児の保育所等への入所 現状と受入枠の課題認識は

**市長** 本年の1歳児の待機児童(※)は7人で全年齢に対する割合は100%、保留児童(※)は356人で55.2%である。1歳児枠を拡充しているが、特定の地域で申込が定員枠を上回っていることが課題である。

### Q 指導方法工夫改善加配(※)の教員 配置の考え方とその効果は

**教育長** 各学校における教科担任制や少人数指導の取組状況等を把握した中で、優先順位をつけて配置しており、子どもの特性等に応じた多様な学習形態が展開できているものと考えている。

その他の質問 第8回線引き見直しにおける基本方針など



せきね まさごろう  
関根 雅吾郎  
(さがみみらい)



### Q 市民が望む時代に合った窓口 日曜や夜間に開庁する考えは

**市長** 開庁時間等は市民ニーズを踏まえた検討が必要と考えている。現在、時間等に関係なく手続きが可能な電子申請等の更なる推進に取り組んでおり、引き続き利便性の向上に努めていく。

### Q 地域のお祭りやイベントの情報 市ホームページへ掲載する考えは

**市長** 地域のお祭りなどの多くは公益性が高く、地域の活性化に寄与していることから、掲載可能と考えている。今後、イベント等の内容などを精査し、掲載に向けた検討を行っていく。

その他の質問 学芸員や専門家による超面白い出前授業など



すずき こういち  
鈴木 晃地  
(日本維新の会)



### Q 学校の屋内バスケットコートは貴重 ゴールの維持管理の状況は

**教育長** 教職員による日常点検に加え、専門業者が破損の有無等を3年ごとに点検している。不具合を把握した場合は、使用中止等の安全対策を講じ、状況に応じて順次、修繕を実施している。

### Q 古淵鵜野森公園の多目的広場(※) 再整備に向けた検討状況は

**市長** 本年7月から、地域の自治会や商店会などにより構成された検討委員会と意見交換を行い、広場の整備内容や使い方などについて、検討を進めている。

その他の質問 市立児童クラブ/首都直下地震/救急体制など

**※古淵鵜野森公園の多目的広場** 2つある多目的グラウンドのうち、ここでは多目的グラウンドBのこと。旧東清掃事業所の解体工事に伴い、令和6年7月1日から概ね3年間の予定で供用が停止されている。



いまみや  
今宮 ゆうき  
(日本共産党)



### Q 区分地上権(※)設定時点での 大西大通り線の計画の有無は

**市長** 平成29年2月のJR東海によるリニア中央新幹線の区分地上権設定に係る説明会の時点で、既に市広域交流拠点整備計画の中で圏央道IC方面とのアクセス道路として位置付けていた。

### Q 公共施設の駐車場の有料化 プラン(※)終了後の方向性は

**市長** 公共施設の駐車場の有料化は、適正利用の推進や歳入確保の観点から必要なものであると考えており、引き続き、有料化に向けた取組を進めていく。

その他の質問 本市の職員定数等/さがみはらリニアひろばなど

**※区分地上権** 他人の土地の地下や空間の一部など、範囲を限定して、トンネル等の工作物を所有するために設定される地上権のこと。  
**※プラン** 相模原市行財政構造改革プランのこと。3面用語解説参照。公園など、現在無料の駐車場の有料化に向けた取組が、歳入確保策の一つとして位置付けられている。



谷川 ヒロシ (さがみらい)



### Q 自治会管理のごみ集積場所維持管理に対する市の補助は

**市長** 市から市自治会連合会に交付している自治会等活動推進奨励金の一部が、ごみ集積場所に関する消耗品の購入や修繕等に充てる費用として、地区自治会連合会で活用されている。

### Q 橋本駅近くの大山街道踏切「開かずの踏切」への対策は

**市長** 現在、歩行者に対しては、踏切直近の交差点に案内看板を設置し、橋本駅の自由通路への迂回をお願いしている。今後は、車両の進入抑制を目的とした路面標示等の対策を実施する。

その他の質問 バス待ちの環境整備など



秋本 仁 (自民党)



### Q 橋本駅周辺をテクノロジー拠点に先端技術を持つ企業の誘致は

**市長** 暮らしを変える先端技術の拠点の形成を目指して、イノベーション創出促進拠点(※)を中心に、新たなまちにふさわしい企業の誘致施策を検討していく必要があると考えている。

### Q リニア車両基地を観光拠点に展望広場を整備する考えは

**市長** 基地全体を見渡せ、リニアの車両を見ることが出来る広場は、周辺の観光振興を図る観点から有意義と考えているため、引き続き地域の意見を伺いながら、JR東海と調整していく。

その他の質問 市職員の採用に向けた取組など

※イノベーション創出促進拠点 令和6年3月25日に橋本駅近くにオープンした「F<sup>2</sup> F<sup>2</sup> F<sup>2</sup> T E C H L A B O」のことで、市がJR東海に運営を委託している。



南波 秀樹 (公明党)



### Q VR(※)等で災害状況を疑似体験訓練等へのデジタル技術導入は

**市長** 炎や煙など臨場感のある仮想空間での消火活動の体験は、初期消火の重要性等の理解に効果が高いと考えている。今後は、イベントや訓練で活用できるように、導入を検討していく。

### Q 映像を活用した通報システム Live119(※)導入への見解は

**市長** 119番通報時の映像活用は迅速かつ的確な対応に繋がると認識している。今後、実証実験中のシステム実用化の動向を踏まえ、Live119などの通報システムの導入を検討していく。

その他の質問 職員の専門性の確保と負担軽減/孤独・孤立対策など

※VR Virtual Realityの略で、コンピューターによって創り出された仮想的な空間等を、現実であるかのように疑似体験できる仕組みのこと。

※Live119 消防の通信指令室が、通報者のスマートフォン等から送られた救急現場等の映像を見ながら、的確な応急手当を指導するシステムのこと。



消火訓練の様子



大沢 洋子 (立民)



### Q 高齢者のデジタルデバインド対策スマホ普及事業の今後の課題は

**市長** 本年実施した実証実験(※)では、参加者から「使いこなせるか不安」との意見もあり、本格実施に当たっては、スマートフォンを身近に感じるような仕組みづくりが必要と考えている。

### Q 情報伝達に必要なひばり放送聞こえにくさ改善への対応は

**市長** 現在、システム全体の更新を検討しており、来年度以降着手したいと考えている。その際、高性能なスピーカーに変えるなど、情報内容が聞き取りやすくなるよう改善を図っていく。

その他の質問 児童の安全確保に係る取り組み/横山公園テニスコートなど

※実証実験 スマートフォンの普及促進のため、携帯大手4社と市が共同で行った実証実験のこと。津久井・相模湖・藤野地区の65歳以上を対象に、スマホデビューを支援する無料教室を開いた。



フリースクールのイメージ



大槻 和弘 (自民党)



### Q 相模台地区の乗合タクシー実証実験結果と今後の対応は

**市長** 66便の稼働で延べ84人が利用し、稼働率は21.2%で、課題としては利便性や認知度の向上等が挙げられる。引き続き、当該地域の実情に応じた移手段の確保策を検討していく。

### Q 小中学校の教室の空調設備老朽化の状況と今後の取組は

**教育長** 設置から13年を超える設備は、4月1日時点で20校527台である。できる限り速やかな更新が必要と認識しており、長寿命化計画に基づく改修時や設備の老朽化状況等を考慮して進めたい。

その他の質問 防災対策など



こさわ 隆宏 (日本維新の会)



### Q フリースクールに通う児童生徒現状の把握と課題の認識は

**教育長** 教育委員会で把握している人数は89人である。課題としては、利用料の負担や学校との関わり方などが考えられることから、引き続き、フリースクールとの連携や情報収集に努めていく。

### Q 不起訴処分となった事案(※)真相解明に取り組むべきでは

**市長** 市は告訴人でないため、処分理由は知り得る立場にないと考えている。また、顧問弁護士への法律相談を踏まえ、談合の証拠や損害を示せないため、被害者には当たらないと判断している。

その他の質問 小中学校給食/本市が行う職員等に対する処分など

※事案 令和2年度実施の相模原市総合保健医療センター総合管理業務委託の入札に関して、市が事業者間に係る談合の情報提供を受けて、捜査機関等に通報した結果、不起訴となった事案



石川 達 (さがみらい)



### Q 南区の狭隘道路の安全対策カーブミラーの設置条件は

**市長** 交通事故の発生状況や通学路の指定状況を踏まえた上で、要望箇所の調査を行い、交差点の形状や視認性等から安全性を総合的に判断し、隣接する地権者の了解を得て設置している。

### Q 南区内の道路損傷への対応過去3年の要望・処理件数は

**市長** 道路パトロール等により現地を確認し、損傷の激しい箇所から適宜、修繕等に努めており、舗装の補修要望1,929件に対し処理1,708件、側溝の補修要望403件に対し処理316件であった。

その他の質問 AEDの普及、啓発/特定外来生物など



野元 好美 (颯爽)



### Q 個別避難計画(※)の作成の推進優先対象者(※)以外への取組は

**市長** 災害時の避難に不安を感じている方も多いことから、速やかに計画作成に着手いただけるよう、自助・共助の意義等について、様々な機会を捉えてお知らせしていく。

### Q 道路や公園、緑地等の樹木一体的に維持管理する考えは

**市長** 樹木の一体的な管理は、効率的な維持管理の実現が期待できるものの、各施設で求められる樹木の役割や管理の基準が異なるため、実施については慎重に検討すべきものと考えている。

その他の質問 盛土規制法への対応など

※個別避難計画 要介護度等の一定要件に該当する人を避難行動要支援者として登録し、避難経路等を決めておくもの。居宅介護支援事業所や計画相談支援事業所等の協力により作成する。  
※優先対象者 避難行動要支援者のうち、ハザードマップ区域内居住者で要介護度や障害支援区分等が一定要件に該当する人のこと。

# 議 般 問

たる、一般質問の抜き出しました。

の市政全般質問をと言うんだよ。

各議員の氏名の下から一般質問の録画映像にアクセスできます。

一般質問

9月定例会議



寺田 弘子 (自民党)

粗大ごみ収集をもっと便利にオンライン決済導入の考えは

市長 インターネット収集申し込みと併せて手数料の支払いが可能になり、利便性の向上に繋がることから、導入への課題を整理し、市民ニーズや他自治体の状況等を踏まえ検討していく。

製品プラスチック(\*)の資源化本格実施していく考えは

市長 プラスチックの使用抑制やリサイクル等は更なる推進が必要であるため、容器包装の分別回収等に加え、製品プラスチックの回収や資源化も、本格実施に向けた検討を進めていく。

その他の質問 高齢者が最期まで地域で暮らすためになど

※製品プラスチック パケツや洗面器などのプラスチック製品(容器や包装、ペットボトルなどを除く)のことで、本市では現在、一般ごみとして収集している。



修学旅行の様子



栗原 大 (立民)

物価高騰の中での修学旅行費負担を軽減する子育て支援は

教育長 現在、経済的に困りの家庭へ修学旅行費を支援している。子どもの年齢や各家庭の状況等により様々な支援が考えられるため、引き続き、子育て世帯への支援策を検討していく。

津久井地域の住宅跡地の活用高齢者向け住宅設置の考えは

市長 計画(\*)に基づき、高齢者が安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいる。高齢者向けの住まい等は、民間事業者の整備を前提としており、開設場所も事業者による判断と考えている。

その他の質問 県道奥牧野相模湖線/市立中野保育園の移転など

※計画 第9期高齢者保健福祉計画のこと。



森 繁之 (さがみらい)

音楽フェス(\*)の来年度以降の開催考え方と返還地(\*)の利用は

市長 主催者が開催結果を踏まえ総合的に勘案し、実施時期や会場も含め、今後の開催を判断するものと承知している。市も主催者の意向を尊重し、引き続きの開催に向けて協力していく。

降りなくなる駅のあるまちへ子どもがわくわくする取組は

市長 市では、子ども達にとって夢のあるJAXA等の研究関連施設やロボット産業の集積が進んでおり、実際に見て、触れて、体験できる施設の設置を、官民連携により研究していきたい。

その他の質問 認知症施策/児童相談所の機能強化/学校用空調設備など

※音楽フェス ここでは、令和6年10月26日・27日に開催の、市内初の大型野外音楽イベントのこと。  
※返還地 相模総合補給廠一部返還地のこと。



音楽フェスのイメージ

詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)をご覧ください。



各議員の氏名の下から一般質問の録画映像にアクセスできます。



後田 博美 (公明党)

1か月児と5歳児の健康診査国の助成を受け実施の考えは

市長 国の「こども未来戦略」に盛り込まれていることや、切れ目のない支援の拡充のため、実施に向け検討しており、医師確保等の課題もあることから、現在、関係機関と調整している。

将来妊娠を希望する世代へプレコンセプションケア(\*)の取組は

市長 本年度は、市内の大学生に対し、疾病の予防や生活習慣の重要性を伝え、ライフプランを考えるための講座を実施したほか、妊娠を考える方々に対する講座も実施する予定である。

その他の質問 女性の健康/帯状疱疹ワクチンなど

※プレコンセプションケア 直訳すると「妊娠前からの健康管理」で、将来の妊娠やからだの変化を考えて日々の生活や健康に向き合うこと。



阿部 善博 (自民党)

新テクノロジーで社会が変化本市の見極めと対応は

市長 様々な分野で新たな技術を活用し、市民サービスの向上等に取り組むことが重要であり、プロジェクトチーム等でアイデアを出しながら、更なるDXの推進にチャレンジしていく。

「DXチャレンジ」(\*)の取組方針表明以降の状況は

市長 生成AIの活用による議会答弁案の作成や、スマートフォン普及に向けた実証実験等の実施により、市民サービスの向上や事務の効率化に向けた取組が進んでいると考えている。

その他の質問 未来に向けたさがみはら市政など

※DXチャレンジ 「もっとチャレンジ!さがみはら~DXチャレンジ~」として令和5年7月に表明した、本市のDXの更なる推進に向けた取組方針のこと。

陳情の審議結果

採択

- ▷国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上、並びにゆきとどいた教育の実現を求めることについて(第7号)
- ▷[再審法改正を求める意見書]の提出に関することについて(第8号)

撤回承認

- ▷母が中国で不法に逮捕されている件に関することについて(第6号)

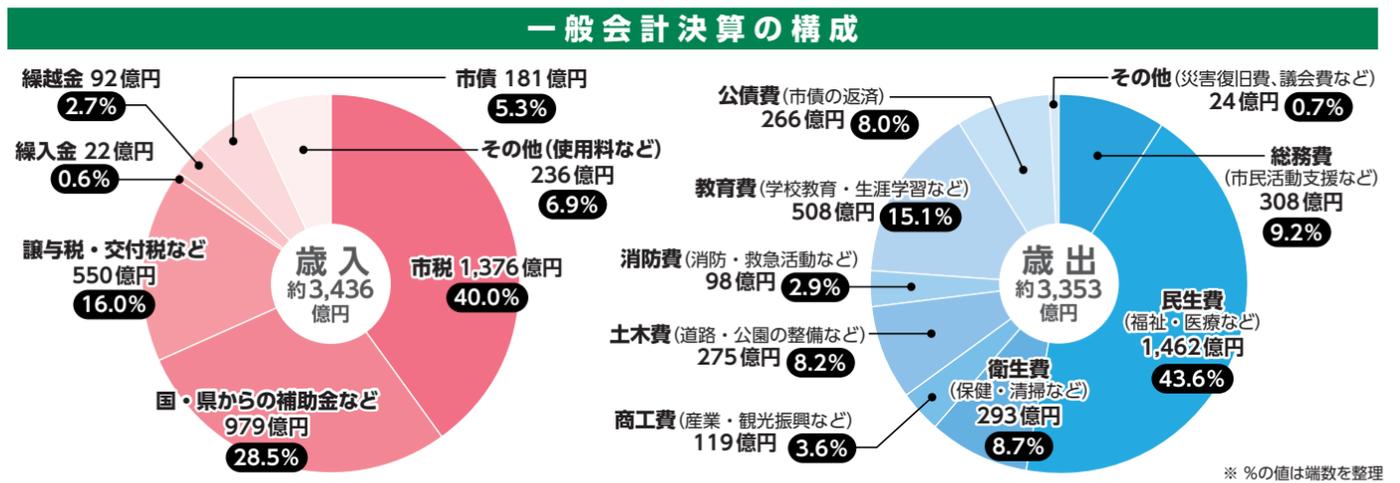
不採択

- ▷政府に対し日米地位協定の改定などを求める意見書の提出を求めることについて(第9号)
- ▷現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書提出について(第10号)
- ▷現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書提出について(第11号)
- ▷現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出することについて(第12号)

さがみはら市議会だより 録音版・点字版のご案内

活字のさがみはら市議会だよりを読むことが困難な方や視覚に障害のある方のために、録音版・点字版を発行しています。図書館や津久井地域のまちづくりセンター等に置いてあるほか、希望される方には郵送をしています。ご希望の方は、政策調査課(042-769-9803)へご連絡ください。





## 決算特別委員会 分科会の審査

令和5年度予算が適正に使われたかどうかを議論、審査するため、9月4日に全議員による決算特別委員会が設置され、委員長に阿部善博議員、副委員長に鈴木秀成議員が選出されました。決算特別委員会に付託された決算は、5つの分科会で詳細に審査されました。主なチェック事項は次のとおりです。

### 総務 決算額 2億8,758万円

#### ふるさと納税運営経費

事業概要▶市外にお住まいの方に対し、ふるさと納税の返礼品を通じて本市の魅力を発信した。また、ふるさと納税に係る諸手続や返礼品の配送など、円滑に事業を運営した。

- ふるさと納税の寄附額と、寄附金税額控除による流出額に対する国からの補填の状況は。
- ふるさと納税ポータルサイトの効果的な活用は。

### 民生 決算額 2,153万円

#### 介護人材確保定着育成事業

事業概要▶介護人材の確保・定着・育成を図るため、介護未経験の求職者への研修・就労支援、介護職員の勤続表彰及びキャリアアップ支援等を行った。

- 未経験者に対する研修の実績と、その後の就労に結び付いた人数は。
- 外国人の介護人材確保の取組は。

### 市民環境経済 決算額 1,290万円

#### 不法投棄対策事業

事業概要▶パトロールや監視カメラによる不法投棄の未然防止対策を実施した。また、自主的に不法投棄防止活動を実施する市民団体とパートナーシップ協定を締結し、市民との協働による不法投棄防止対策を実施した。

- 市が回収した不法投棄による廃棄物の回収量と推移は。
- 市が設置する監視カメラの箇所数と経費は。

### 建設 決算額 1億7,460万円

#### 防災訓練実施事業

事業概要▶市地域防災計画等に基づき、地震災害、風水害発生時における災害応急対策を迅速かつ円滑に行うため、市民の防災意識の高揚と地域防災力及び職員の災害対応能力の向上を図ることを目的とした総合防災訓練など、各種防災訓練を実施した。

- 九都県市合同防災訓練の中央会場として実施した市総合防災訓練の成果は。
- 中央会場となり、令和4年度の事業費と比較して約1億円の増額となったが、訓練内容の違いは。

### こども文教 決算額 666万円

#### 青少年・教育相談事業

事業概要▶青少年の心の問題に関わる来所・電話相談及び小・中学校及び義務教育学校で出張相談を実施するため、青少年教育カウンセラーを配置した。また、児童生徒を取り巻く環境に働きかけ、不登校・いじめ・虐待・非行等の問題行動等の解決のため、スクールソーシャルワーカーを配置した。

- 青少年教育カウンセラーの配置状況と充足状況は。
- スクールソーシャルワーカーを増員した効果や相談内容は。

## 決算に対する討論要旨

(掲載は発言順)

詳しい内容については市議会ホームページをご覧ください。



### 反対討論 日本共産党

- 1 市民サービスや福祉の財源を削り、物価高騰から市民の命と暮らしを守る市政運営がなされたとは言えず、認定できない。
- 2 国民健康保険について、安心して医療を受けられる取組がなされていない。暮らしを追い詰めることにならないよう、国保税の引き下げに取り組むことを要望する。

### 賛成討論 日本維新の会

- 1 長期財政収支の改善により行財政構造改革プランを早期に終了することを、大変評価する。引き続き、将来を見据え、行政の担う範囲を再編して投資的経費を捻出するよう提案する。
- 2 さがみはら休日一時保育事業の実施など、新しい取組を積極的に実施していることは評価する。

### 反対討論 颯 爽

- 1 行財政構造改革プランが事実上の最上位計画であるかのような市政運営を職員・市民に強いたことの影響と損失は大きすぎると考え、認定に反対する。
- 2 プランにより、閉塞感や諦めから職員の思考が停止して市民に不信感を残したことを直視し、一方的な説明ではなく総括に堪える検証を行うよう求める。

### 賛成討論 立 民

- 1 財政調整基金は、標準財政規模の8%相当額を優に超える額となったが、昨今の全国各地における風水害等の被害を踏まえると、広大な中山間地域を持つ本市として適切な金額と言えるのか検証を求める。
- 2 児童クラブの待機児童解消に向けた場所の確保について、音楽教室等の特別教室の利用が一部の学校で実現したことを大変評価する。

### 賛成討論 公明党

- 1 経常収支比率が平成28年度の102.5%から96%と改善傾向にあり、財政の弾力化が一定程度図られたものと評価する。
- 2 法人市民税の更なる確保のため、地元企業の売り上げ向上のほか、起業・第二創業の支援や企業誘致など、地域経済の振興に取り組むよう求める。
- 3 シティ・プロモーション推進事業が本市の発展に繋がる役割を担い、積極的にメディアに働きかけていることを評価する。

### 賛成討論 さがみみらい

- 1 実質収支比率が3.8%となり、一般的に望ましいとされる範囲内となった。昨年度の決算の際、余った財源を市民のために積極的に活用するよう提案したところであり、まさにそのような財政運営が行われた結果と評価する。
- 2 災害時の飲料水や生活用水の確保は大変重要であり、避難所の貯水槽や、ろ水機等の設備を定期的に点検することで、市民の命と健康を守る「水」を確保していくことを強く要望する。

### 賛成討論 自民党

- 1 決算の結果を鑑み、行財政構造改革プランを前倒しして本年度で終了することは、我が会派が行った緊急提言の内容と合致するもので、その判断を評価する。
- 2 基準財政需要額を確実に積み上げることができるような施策の展開により、地方交付税の着実な確保に努めるよう、強く求める。
- 3 今年度の全国学力学習状況調査で、中学校の国語が全国平均を上回る結果となったことは、これまでの取組の成果であると評価する。全ての教科で効果的な学力の向上に取り組むことを求める。



# SAGAMIHARA CITY COUNCIL

## 令和5年度特別委員会 活動レポート

### 特別委員会 とは

必要に応じて、特定の案件を調査研究する委員会だよ。  
今回は令和5年度に設置されていた5つの特別委員会のうち、次の2つの委員会を紹介するよ。

- 1 新たなまちづくりに関する特別委員会**  
リニア中央新幹線神奈川県駅設置に伴う橋本駅及び相模原駅周辺など、未来志向のまちづくりと経済政策に関する調査研究
- 2 防災・減災の推進に関する特別委員会**  
防災及び市民の減災意識の醸成に向けた調査研究

### 新たなまちづくりに関する特別委員会

#### 地域主体のまちづくり制度や 博多南駅周辺のまちづくりを視察

令和6年1月29・30日 福岡市、福岡県那珂川市

福岡市では、地域住民が地域課題の解決や魅力づくりに取り組む「地域まちづくり協議会」や協議会が策定する「地域まちづくり計画」の登録制度について、那珂川市では、山陽新幹線の博多駅と博多総合車両所間の回送列車を旅客利用するための博多南駅の設置に向けた市の動きと、博多南駅周辺のまちづくりについて、調査研究を行いました。

駅周辺のまちづくりに関する施策の審査等を行うに当たって、参考にしていきます。



福岡市での視察の様子



那珂川市での視察の様子

### 防災・減災の推進に関する特別委員会

#### 産官学民が連携した 全世代型防災教育事業等を視察

令和6年1月22・23日 愛媛県松山市、愛媛大学

松山市では、産官学民の連携による、小学生から高齢者までの全ての世代を対象とした切れ目のない「全世代型防災教育」について、連携先の一つである愛媛大学では、大学内に設置された、具体的な防災教育プログラムを開発・実践する「松山防災リーダー育成センター」の取組について、調査研究を行いました。

防災に関する施策の審査等を行うに当たって、参考にしていきます。



松山市での視察の様子



愛媛大学での視察の様子

### 議会広報チラシを制作しました!

令和6年11月20日に、相模原市は市制施行70周年を迎えます。

相模原市議会では、前号(No.226)の特集で、当時の職員へのインタビューを掲載したほか、議会広報チラシ「こんにちは、相模原市議会です」を制作して、これまでの議場の変遷を写真とともにお伝えしています。



議会広報チラシは、上の二次元コードからご覧ください。

### 議会広報に関するアンケートへのご協力のお礼

前号(No.226)でお知らせした「議会広報に関するアンケート」は、インターネット上で103件の回答がありました。ご協力いただき、ありがとうございました。

今後は、アンケートの結果を参考に、議会広報の充実に繋げられるよう努めてまいります。

### さがみはらジュニアハイスクール議会2024の開催に協力

8月17日に、相模原青年会議所主催による「さがみはらジュニアハイスクール議会2024」が議場で開催され、市や市教育委員会とともに、市議会も協力しました。

参加した21人の中学生議員は、4つの委員会に分かれ、8月1日と6日の2日間にわたって相模原市の将来について議論し、政策提言に向けて準備を進めてきました。

当日は、委員会ごとに中学生議員が市の課題等について質疑を行った後、各委員会からの市への政策提言を議題とし、中学生議員による採決の結果、4つの政策提言の全てが賛成総員により可決されました。

今回のイベントを通じて、相模原市の次世代を担う中学生の市政や市議会に対する関心が高まることを願っています。



### 写真を募集しています!

フォトギャラリーとしてさがみはら市議会だよりに掲載する写真を募集しています。次回掲載はNo.228(令和7年2月1日発行)です。市内のお気に入りの風景等をご紹介します。ご応募お待ちしております!

応募方法 Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、政策調査課 (Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp) へ (〒252-5277 中央区中央2-11-15 電話 042-769-9803) へ

#### 【注意事項】

- 応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限ります。
- Eメールの場合、1通の容量は11MB以内で送ってください。
- 採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
- 肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには相模原市議会は一切の責任を負いません。
- 掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。

### さがみはらLOVE フォトギャラリー

#### 「佐野川の秋」

(緑区 佐野川)  
緑区 若林 正夫さん

にほんの里100選に選ばれた佐野川の秋を、茶畑から養蚕農家、陣馬山を入れて切り取ってみました。



さがみはら市議会だよりは、新聞折り込みで各家庭に配布しているほか、市役所や区役所等の公共施設にも置いています。ご自宅への郵送をご希望の場合は、相模原市コールセンター(☎042-770-7777)までお申し込みください。

相模原市議会の詳しい情報はコチラから → 相模原市議会

検索

※この市議会だよりは14万9,900部作成し、1部当たりの単価は10.67円です。

また、古紙配合率70%以上再生紙を使用し、ユニバーサルデザインの視点を持って取り組んでいます。

